

うららぎ 枠廻り

取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。
 商品の組み立てや取り付けには、この説明書をお読みにになり、正しく美しく仕上げてください。
 ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
 施工にあたって必ずお守りください。

———目次———

□施工上の注意事項	P 1
□梱包内容	P 2
□工具類の確認	P 2
□取り付け手順	P 3
1 アンカーの取り付け	P 3
■ アンカー取り付けピッチ	P 4
2 レール連結	P 5~6
■ 上枠連結	P 5
■ 下枠連結	P 6
3 躯体の寸法確認	P 7
4 枠の取り付け精度	P 7
5 枠の建て込み	P 8

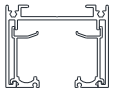
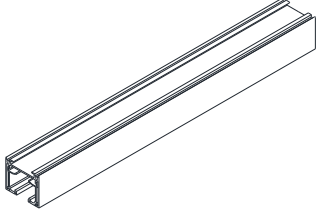
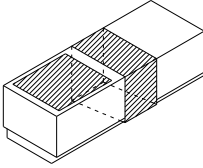
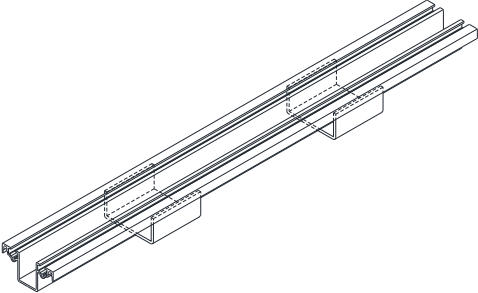
□施工上の注意事項

- ① 各部材の組み立て・取り付けは、取付説明書通り確実にこなってください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠が躯体に納まるかどうか、躯体の開口幅・開口高を実測してください。
- ⑤ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑥ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
 - (1) 基礎用モルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
 - (2) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取除いてください。
 - (3) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理をおこなってください。
- ⑦ 施工後、ボルトおよびねじ類にゆるみやガタツキ、その他使用上危険な箇所がないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。

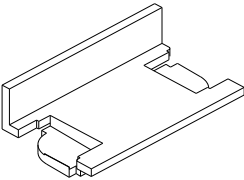
□梱包内容

[枠梱包内容] ※開梱時に種類と有無の確認をおこなってください。

また、上枠、下枠は、別々に梱包してあります。

品名	形状		個数	備考
上枠		 	必要数	上枠用附属部品箱同梱
下枠			必要数	※アンカー取付済

[同梱部品(附属部品箱入り)]

上枠用附属部品箱	アンカー		必要数	・個数は、附属部品箱に記載
----------	------	--	-----	---------------

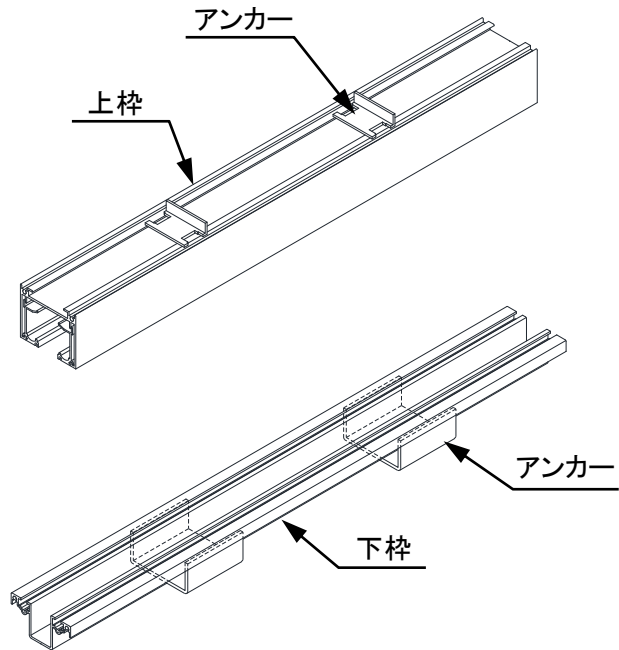
□工具類の確認

(+)手動ドライバー	延長コード(3芯アース、ブレーカー付き)
カッター	スケール
電動インパクト	水平器
プライヤー	脚立
ひも	足場板
溶接機	

□ 取り付け手順

施工は、以下の手順でおこなってください。
本図は、片引き:右勝手を示す。

- 1 アンカーの取り付け
- 2 レール連結 (※連結仕様の場合)
- 3 躯体の寸法確認
- 4 枠の取り付け精度
- 5 枠の建て込み



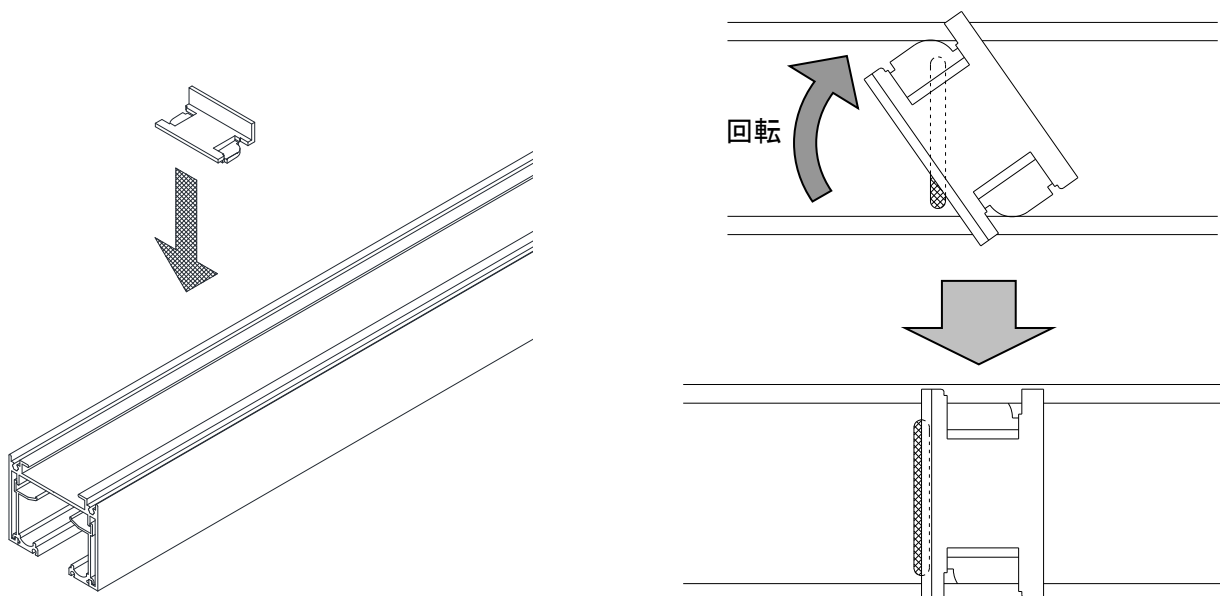
1 アンカーの取り付け

上枠にアンカーを取り付けます。(下枠は、アンカーを取り付けてあります。)

アンカー取り付けの際、扉のたたみ幅部はピッチ 100mm 以下、それ以外はピッチ 450mm 以下で取り付け
てください(承認図参照)
詳細は次ページからのアンカー取り付けピッチの図を参照してください。

[アンカーの取り付け]

- ① アンカーを取り付け箇所に置き、プライヤーにて下図のように回転させて取り付けます。

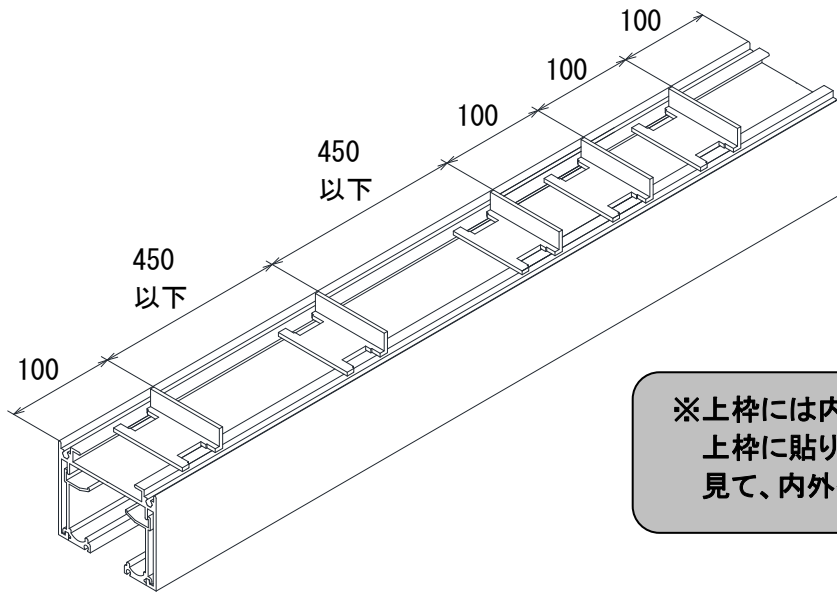
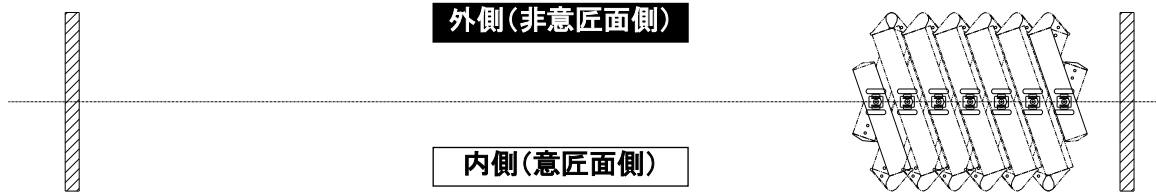


注意 ガタツキがなく、確実に取り付けられていることを確認してください。

■アンカー取り付けピッチ

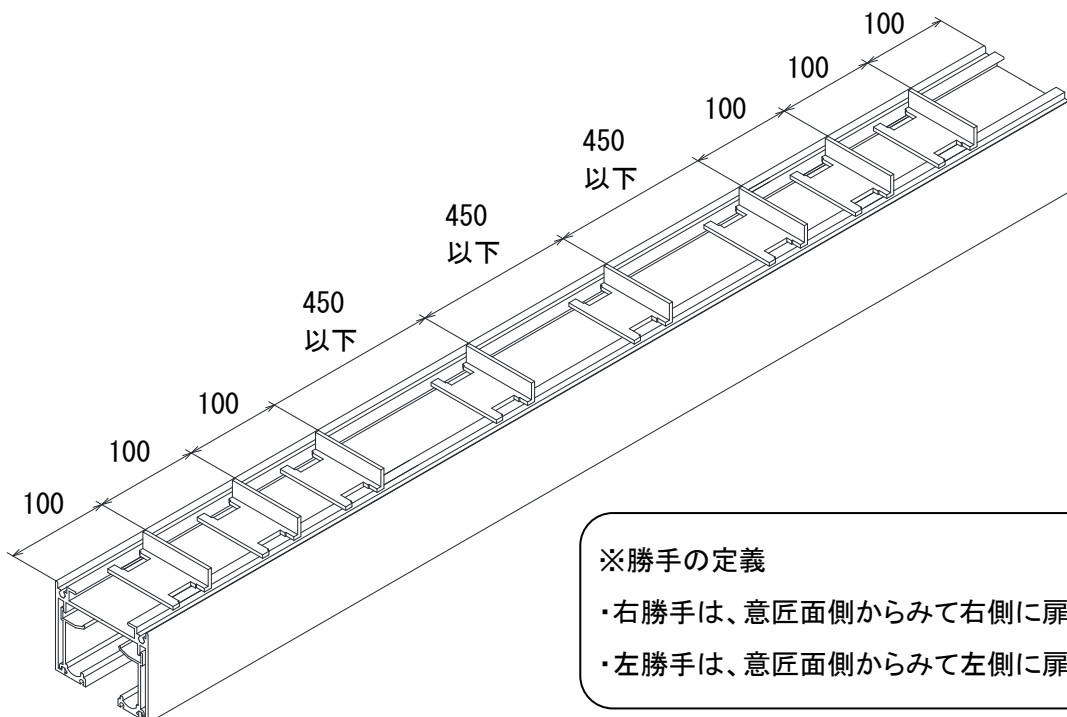
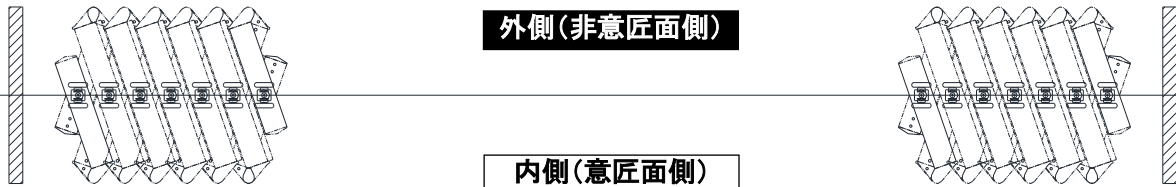
[片引き(右勝手)]

※寸法単位はmmです。



※上枠には内外がありますので、
上枠に貼り付けてあるラベルを
見て、内外を確認してください。

[引分け]



※勝手の定義

- ・右勝手は、意匠面側からみて右側に扉をたたむ場合。
- ・左勝手は、意匠面側からみて左側に扉をたたむ場合。

2 レール連結(※連結仕様の場合)

上枠 および 下枠を連結する場合は、梱包の表示ラベルに
明記してある順番で連結してください。



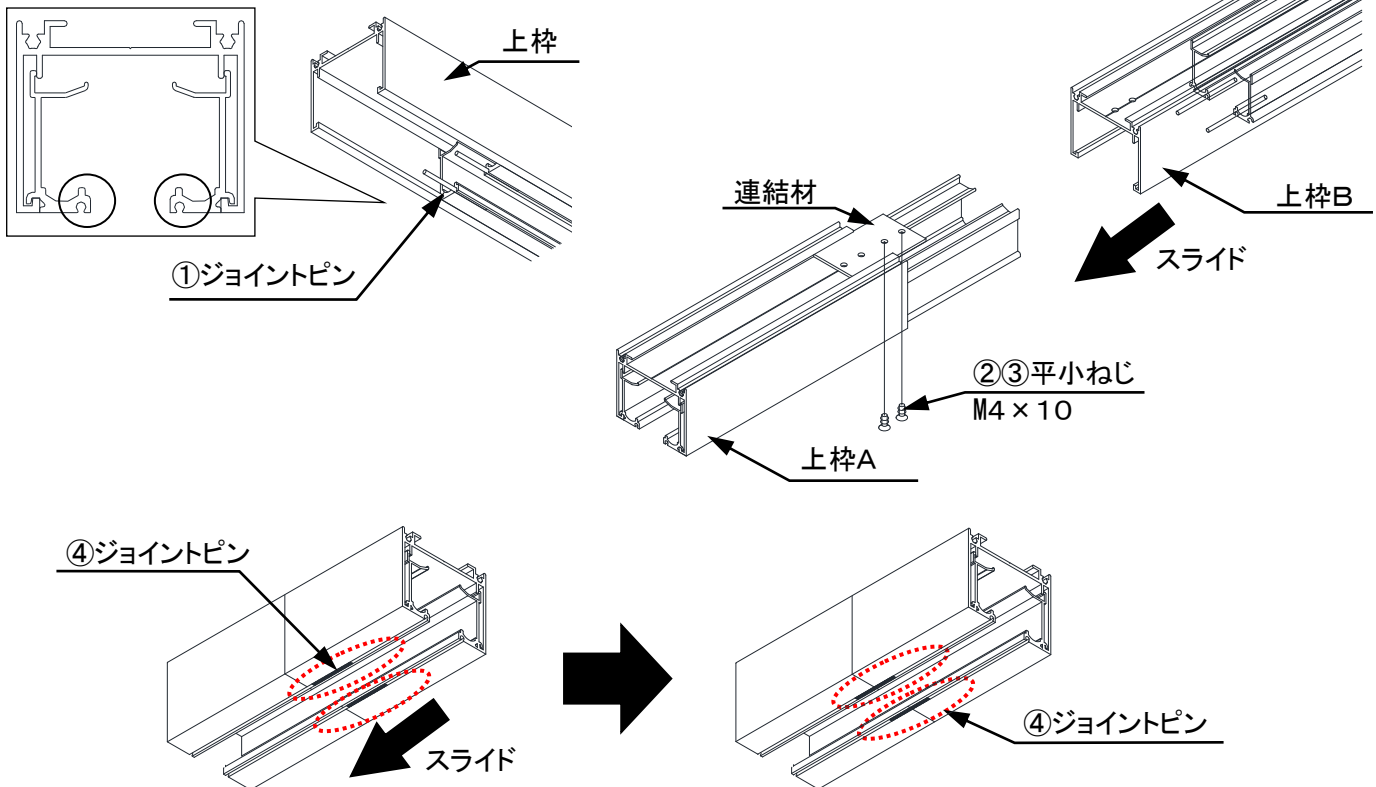
梱包種類	***-***-*** 上枠セット 1/2
------	--------------------------

この部分の番号順に右側より連結してください

■ 上枠連結

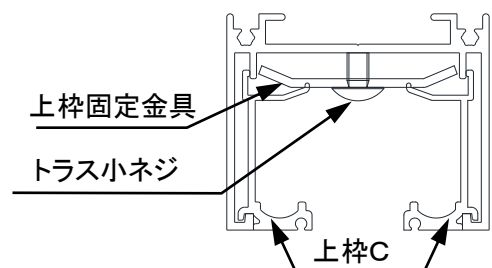
- ①上枠Aに貼り付けてあるジョイントピンを袋から出し、上枠の○印部に挿入してください。
- ②上枠A上部に取り付けてある(+)平小ねじM4×10 2本を取り外してください。
- ③上枠Aと上枠Bをスライドさせ、連結材と上枠Bとを(+)平小ねじM4×10にて固定してください。
- ④上枠連結後、①で挿入したジョイントピンを上枠Aと上枠Bに半分ずつ入るようにスライドさせてください。

注意 連結材を取り付ける際、電動インパクトは使用しないでください。
ジョイント部にズレやすき間がないことを確認してください。



上枠をスライドさせて連結ができない場合は、上枠固定金具のトラス小ねじを緩め、上枠固定金具を取外し、上枠Cを取外すことで、スライドさせなくても連結が可能です。

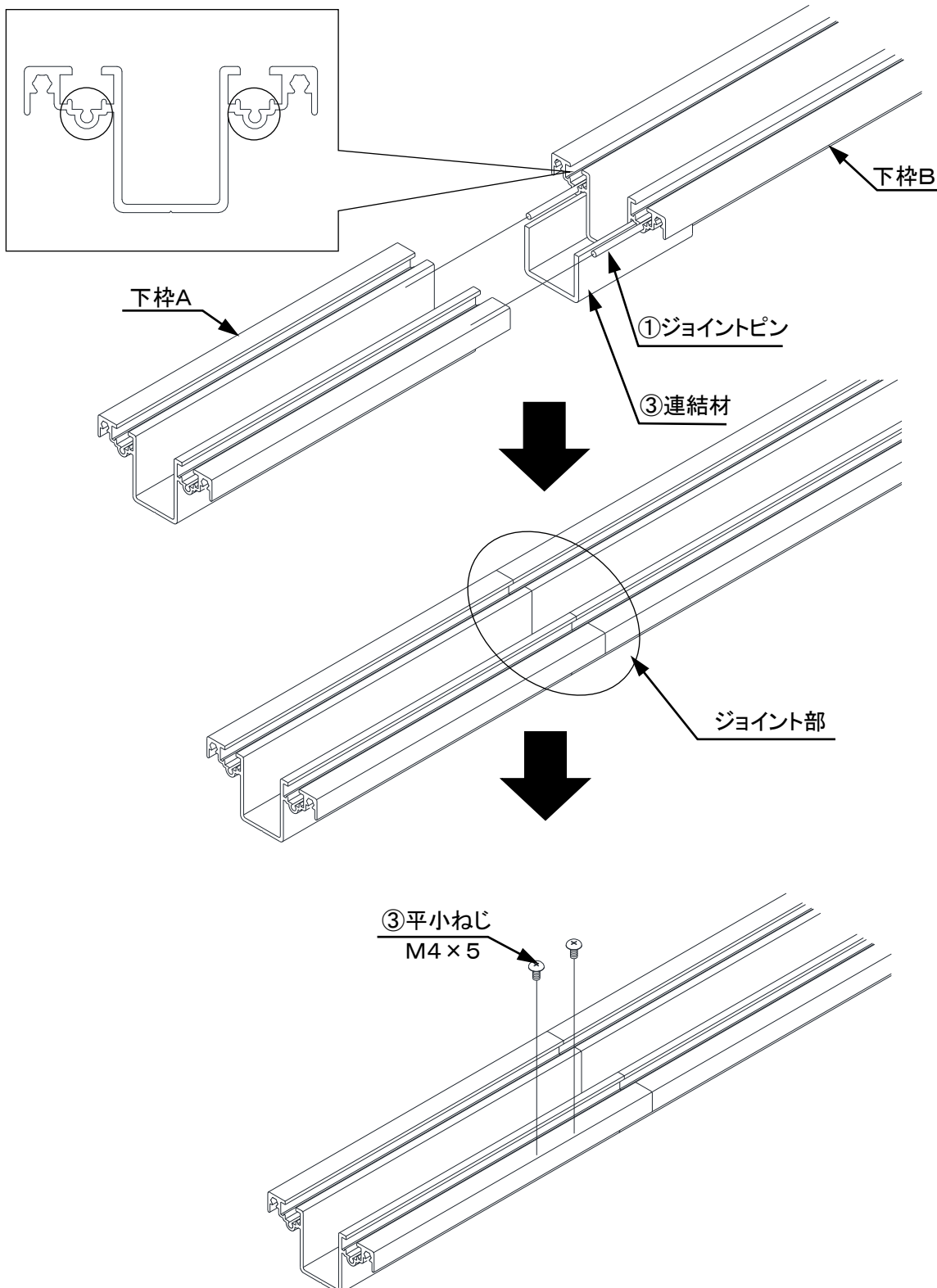
上枠連結後、上枠C、上枠固定金具を取り付けてください。



■ 下枠連結

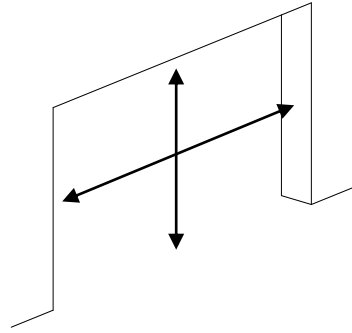
- ① 下枠Aに貼り付けてあるジョイントピン、平小ねじ M4×5を袋から出し、ジョイントピンを下枠の○印部に挿入してください。
(ジョイントピンは、形材端部より突出しないところまで挿入してください)
- ② 下枠Aと下枠Bの小口を合わせ、ジョイントピンをスライドさせ、下枠Aと下枠Bに半分ずつ入っている状態にしてください。
- ③ ①で袋から出した平小ねじ M4×5で連結材と下枠Bを固定してください。

注意 ジョイント部にすき間がないことを確認してください。



3 躯体の寸法確認

・現場の墨出し(レベル墨、寄り墨)を基準に
開口幅、開口高寸法を実測し、枠が躯体開口部
に納まるかどうか確認してください。



4 枠の取り付け精度

・下に示す、製品の各部寸法を確認してください。
本製品は、上吊り方式のため、枠のねじれ・たわみ・傾がり・倒れ等があると、
扉の開閉や性能に悪影響をおよぼします。

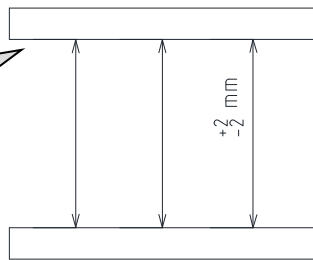
注意

特に、中央付近のH寸法には十分注意してください。

内法寸法

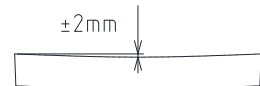
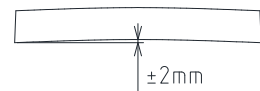
特に注意してください。

内法高さ ± 2 mm
(左右中3ヶ所)



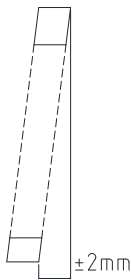
たわみ・そり

・上中各部材
 ± 2 mm



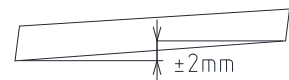
倒れ

・上下間 ± 2 mm

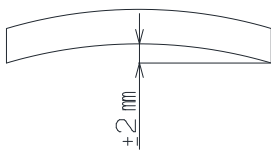


傾がり・水平度

・部材両端間
 ± 2 mm

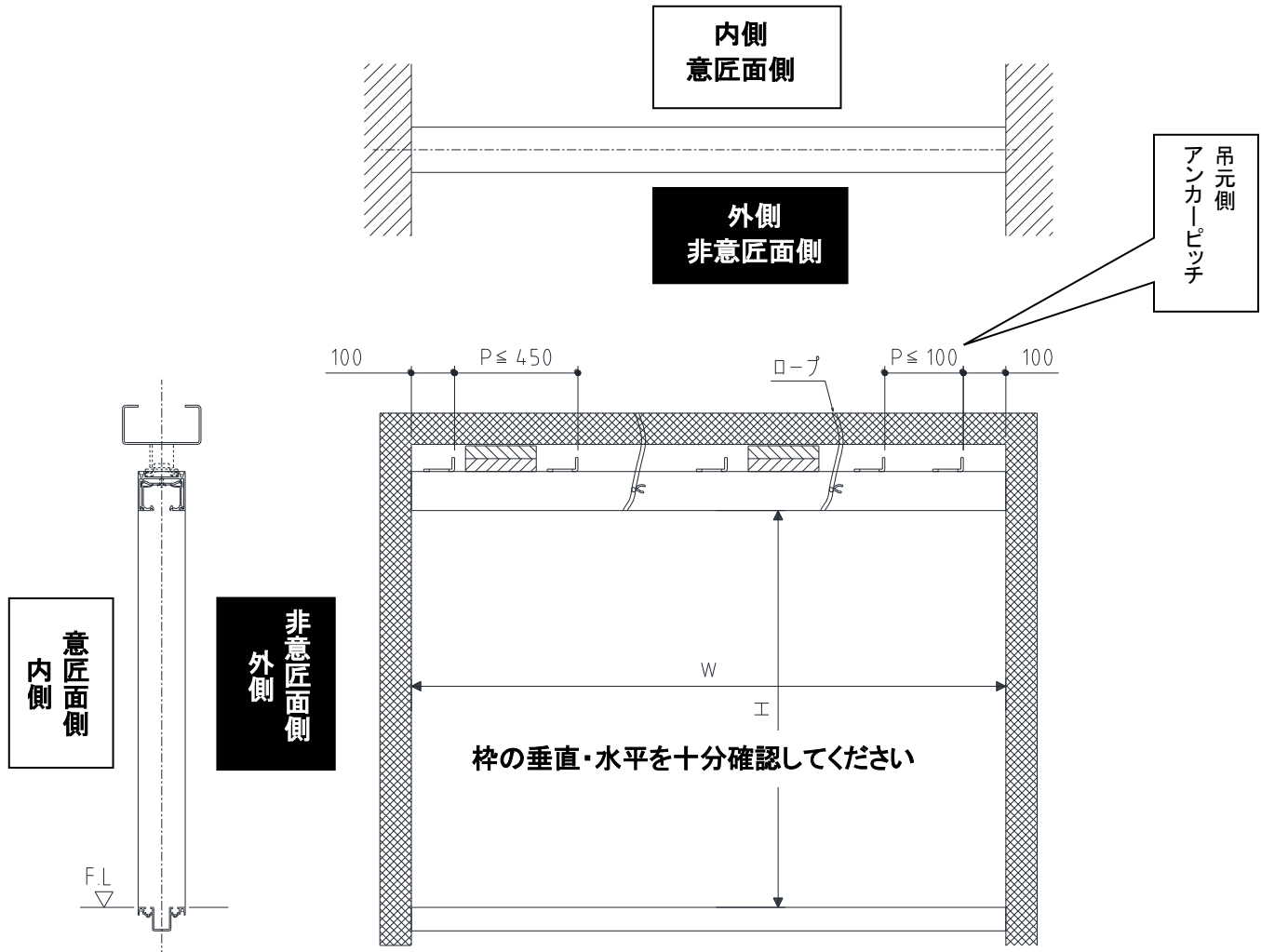


内外へのふくらみ



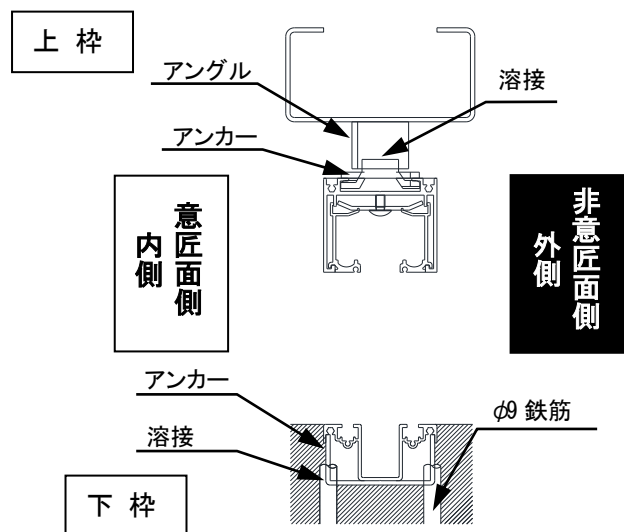
5 枠の建て込み

- 枠の内外・左右勝手を確認し、開口部にはめ込み、ロープ・クサビ等で仮止めしてください。
- 枠の取り付け精度(P7)を参考にして、枠の垂直・水平を十分確認してください。
- 割付けられたアンカーを、下図のように躯体に溶接止めしてください。



・アンカーは、必ず2カ所溶接して固定します。

この商品は上吊りのため、上枠に重量がかかります。レールが傾かないようにして、アンカー取り付け(上図)ピッチを必ず守ってください。



株式会社 TOKO

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100

電話 (0778)62-1122(代)

FAX (0778)62-2234